

第19回「地方発！ベンチャー企業ミートアップ」発表企業紹介

1. 株式会社GMC (法人番号1150001019800)

代表者	代表取締役 早川 恵
所在地	奈良県御所市東松本108-3
設立	2015年3月
事業概要	健康食品の開発・販売
企業URL	http://gmc-earth.com
プレゼンテーマ	効果実感を得ることができ、美味しくおやつ感覚で摂取できる健康食品の販売拡大
プレゼン概要	<p>薬剤師で患者でもある代表者が、自らの経験、スキルを元に、①本当に体に良い、②効果実感が得られる、③副作用のない、④おやつ感覚で美味しく食べ続けることができる、⑤ごみの分別に困らず環境にやさしい、をモットーに健康食品の開発を行っている。当社のナチュラルブランド開発製品はすべて、代表自身が経験した薬の副作用や病気に関しての嫌な想いや経験を、他の誰にもしてほしくないという強い願いから開発されたものである。</p> <p>当社製品は、現在web販売業者2社が取り扱っているが、代表自らの経験を元に広く啓蒙活動を行うとともに、国内既存の販売ルートのみならず、広く販売拡大を狙う。将来的には各国の状況を鑑みて海外進出も狙う。</p>
PR事項	<p>奈良県発、健康食品開発ベンチャーである。薬剤師である代表者が、患者としての知識と経験、また健康食品の開発業務で培った技術や経験から、食品原料素材の質を確認し多種多様な製剤化を立案することができ、ターゲット層やニーズに応じて製品をカスタマイズすることが出来るからこそなし得る事業である。</p> <p>ビジネスプランコンテストでは、南都銀行第2回<ナント>サクセスロードにて優秀賞、ビジコン奈良2016にて南都銀行賞を受賞した。掲載事例として、奈良新聞2015年11月19日号、月刊奈良2016年7月号、化学工業日報2017年8月24日号、同志社大学PRESS 9月19日号に掲載、また中小企業庁よろず支援拠点の奈良版、全国版に掲載事例として紹介頂いた。</p>
期待事項	資金調達、販路拡大、業務提携、普及啓発

2. 株式会社シルクウェーブ産業 (法人番号9070001015189)

代表者	代表取締役会長 小澤 康男
所在地	群馬県桐生市新里町武井477-3
設立	2008年2月
事業概要	シルクおよび羽毛を原料とする革新的新素材の研究開発ならびに附帯事業 (羽毛ふとん、寝具寝装品の企画・製造・販売、衣料品の企画・製造・販売)
企業URL	http://silkwave.jp/
プレゼンテーマ	「プラズマチタン加工」で実現。使い古しの羽毛を新品以上にアップサイクル！
プレゼン概要	<p>使い古された羽毛を回収し、独自技術である「プラズマチタン加工」により新品以上の状態にアップサイクルする。</p> <p>現在は第1段階として、一般家庭から廃棄された羽毛布団を太田市と連携して回収し、除塵・洗浄・プラズマチタン加工後に縫製加工し、防災シュラフをはじめとする商品として販売・リースを行おうとしている。同様の取組を高崎市など他の自治体にも拡大予定である。</p> <p>第2段階では、ホテル、病院、介護施設などで使用される寝具をリースしているリネンサプライヤーと提携し、羽毛布団の再生時にプラズマチタン加工し、縫製加工後に納品する。</p> <p>第3段階では、アパレル・スポーツ用品向けに使用される羽毛をメーカーと提携して回収し、プラズマチタン加工後にキルティング加工して納品する。</p>
PR事項	<p>2016年群馬ベンチャーサミット・準優勝 2016年群馬イノベーションアワード・ファイナリスト</p> <p>当社の前身・株式会社マベユニットは、平成7年に考案したシルクウェーブ(絹糸中綿)の独自技術を農水省・群馬県との三者共同研究により工業化した。この技術は、平成9年11月に貞明皇后記念蚕糸技術賞、平成12年4月に注目発明選定証(科学技術庁)を受賞する等の高い評価を得た。その後現会社を設立して天然繊維の高機能化に取り組んでいる。</p> <p>今回発表する「プラズマチタン加工」は、羽毛のかさ高さを大幅に増加させて保温性を向上させるだけでなく、抗菌性や帯電防止効果も付与することができる世界で唯一の技術である。市中に存在する何万トンもの使い古し羽毛を原料としてアップサイクルすることを可能とする本技術は、貴重な羽毛資源の有効利用を可能とするとともに、収益性が高い事業を実現する。本邦初の「Bコーポレーション」認定企業として、環境に優しいビジネスを地元のパワーを集めて展開したい。</p>
期待事項	資金調達、販路開拓/拡大、業務提携、海外展開支援

3. キュアコード株式会社 (法人番号4230001014154)

代表者	代表取締役CEO 土田 史高
所在地	富山県富山市下野16 富山大学工学部内 新産業支援センター4F
設立	2011年11月
事業概要	医療・介護・健康分野を中心とした情報システム開発・アプリ制作・Web制作 介護事業者向け送迎通知クラウドサービス「のりコミ～」運営
企業URL	https://curecode.jp/
プレゼンテーマ	ICTで認知症を予防する、働き盛りの健康管理・支援クラウドサービス・プラットフォーム事業
プレゼン概要	働き盛り世代に認知症予防に取り組むためのアプリやサービスを提供する。これまでの認知症予防アプリは脳トレが中心であったが、運動や食事などの行動を通じて認知症予防につなげていく。 健康維持や予防は大事だが、多くの人にとっては継続が難しい。 そこで、これまで健康行動のポイント化や、コレクション性を持たせるなどの工夫で、楽しみながら継続できる仕組みを提供してきた。将来の社会保障費削減につながる住民サービスとして自治体等に訴求していく。 また、介護施設向けにも、要介護度を下げる取組のツールとして提供する。 長期的には、運動などのコンテンツ販売も視野に入れた健康プラットフォームを構築する。
PR事項	IT企業や病院の情報部門を経験した代表者が2011年に創業。 介護施設からの依頼で開発した送迎支援システム「のりコミ～」を2014年から試験運用し、2017年6月に一般向けに正式公開した。 富山県の歩数計アプリ「元気とやまかがやきウォーク」の開発・運営事務局（継続中） 認知症予防サービスについては特許出願中、中部経済産業局より新連携計画認定（2017年6月） <受賞歴> 2011年11月 とやま起業未来塾ビジネスプラン優良賞 2011年12月・2013年12月 富山市起業家応援プロジェクト 優秀賞 2回 2016年 9月 第9回とやまビジネスプランコンテスト 一般部門優秀賞 2017年 1月 第12回インキュベーター交流事業企業PRコンテスト 優秀賞
期待事項	資金調達、販路拡大、業務提携、人材の支援

4. ガチャマンラボ株式会社 (法人番号8060001025215)

代表者	代表取締役 高橋 仁里
所在地	栃木県足利市山川町30-2
設立	2013年8月
事業概要	繊維製品の製造販売
企業URL	http://gachamanlab.com
プレゼンテーマ	「MEISEN」ブランディング事業
プレゼン概要	日本女性に自立や自由をもたらすきっかけとなった着物「銘仙」。国の伝統工芸品であり、その製造技法である「解し織り」は、絹糸に捺染してから織るという非常に高度なもので国内でも数社が残るのみである。しかし、高級ファッション市場において、その独特の色表現を可能にする技術への注目度は高く、大きな可能性を秘めている。当事業はその歴史的な背景とともに「技術のブランディング」をはかり、服飾ブランド・生地素材の両輪で世界のファッション市場への展開を目指すものである。
PR事項	すでに当事業はNHK・読売新聞・朝日新聞など全国メディアからWWD・ハフィントンポストなど業界・新進メディアまで30社以上に掲載。また、当事業計画は「ふるさと創生助成金事業」に採択されており、今後4年間は国のサポートを申請することもできる。 当社においては、別事業で「とちぎビジネスプランコンテスト」で最優秀賞・栃木銀行賞・足利銀行賞を獲得。その後、栃木銀行系のファンドより出資を受けている。さらに、2017年・中小企業庁「未来にはばたく300社」にも選出されている。
期待事項	資金調達